

Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて!～

6年生の就職前線が到来し、5年生はインターンシップがもうすぐ始まる季節です。薬学部は国試対策の勉強があるため、最近では大学側でも積極的な就職活動を指導していません。研究室によっては“1社しか受けないように”と指導するところもあるようです。

ウィリアム・ギロピッチが米国で行った心理学実験によると、「自己評価は他己評価の2割増し」であるという結果が出たそうです。また、「年齢が上がるにつれて評価のギャップが増加する」傾向もあるようで、働き盛りの30～40代が評価不満をためこみ、退職するという事態が起こりがち。薬剤師は免許があるため、転職は容易ですが、それゆえに慎重になってもらいたいです。転職が簡単なだけに、軽い気持ちでしてしまうと評価が下がる可能性があるからです。

「薬剤師7年目です。でも転職は4社目です」。こういう人がいた場合、正直少し不安を感じてしまいます。人間は易きに流れるものです。だからこそ、流れない人が評価されます。「薬剤師7年目で、新卒から同じ会社に勤めています」という人には安心します。

履歴書は顔です。安易に転職を繰り返せば自分の顔を汚すことになるので、気を付けてほしいと思います。資格で食べていける状況にある薬剤師は強いですが、強いがゆえにあぐらをかいてはいけません。評価は自分でなく相手がするもの。評価されるように頑張っていきましょうね!

メディセレスクール ファウンダー 児島 恵美子